

2020年 2月 28日

鹿児島大学病院 集中治療室で治療を受けた患者さんへ
(医学系研究に関する情報)

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 医療システム情報学では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】 集中治療室入室患者の SOFA スコアと DPC を活用した
至適入室期間に関する研究

【研究機関】 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 医療システム情報学

【研究責任者】 医療システム情報学 准教授 宇都 由美子

【研究の目的】

集中治療室でどのくらいの期間治療を行えば適切であるかという基準はありません。患者さんの客観的な重症度（SOFA スコア）と主要診断分類（DPC）を活用し、目標となる集中治療室入室期間を明らかにすることを目的としています。

【研究の方法】

鹿児島大学病院に入院された患者さんで住所、氏名、生年月日などの個人を特定できる情報は除外し、診療録から必要なデータを抽出します。その後、患者さんの疾患と重症度に沿った適切な集中治療室入室期間の分析を行います。

【対象となる患者さん】

2018年4月1日から2019年12月31日までに、鹿児島大学病院の集中治療室で治療を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

患者さんの年齢、性別、疾患、救急搬送の有無、手術の有無、腎代替療法の有無、特殊治療の有無、人工呼吸器の使用の有無、感染の有無、集中治療室に入室中の重症度（SOFAスコア）、DPC（主要診断群分類）、医療費、コスト

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 医療システム情報学の研究費で実施しますので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番地1号

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 医療システム情報学

准教授 宇都由美子

TEL.099-275-5176 FAX.099-275-5177